

コンピューターリテラシー

Aコース

第5講

[全 15 講]

2011 年度 春学期

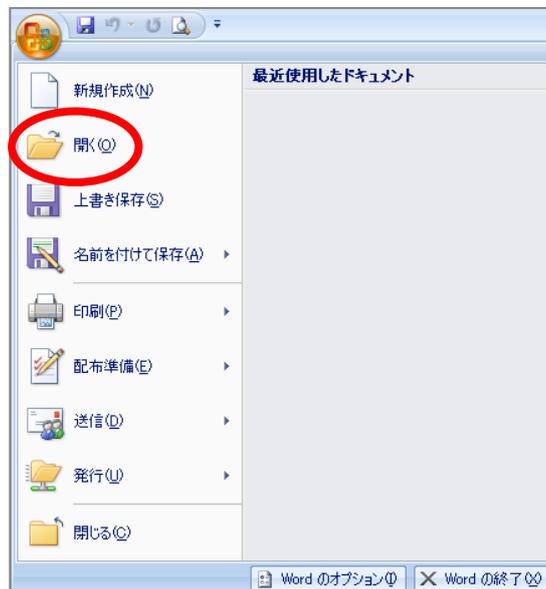
基礎ゼミナール（コンピューティングクラス）

第5講 文書作成 2

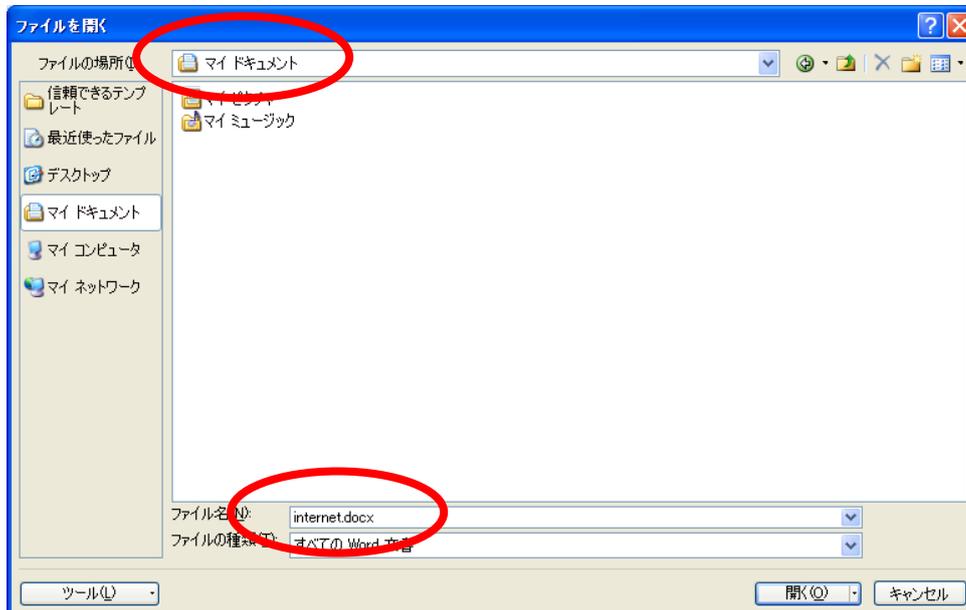
5-1 ファイルを開く

第4講で保存したファイル「internet.docx」を開きましょう。

1. [Office ボタン]をクリックし、[開く]をクリックします。



2. [ファイルの場所]がデータを保存している場所になっていることを確認します。
3. 「internet.docx」をダブルクリックします。



【 Word の画面設定 】

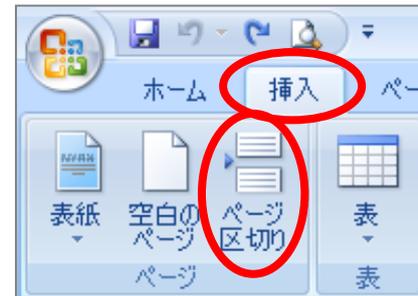
以下の3つの Word の画面設定を行いましょう。

1. ルーラーを表示
2. [編集記号の表示/非表示]をオン
3. [ステータスバーのユーザー設定]を行う

5-2 改ページ

通常、入力した文章が1ページの設定行数を超えると自動的に次ページに送られますが、[改ページ]を使うと強制的にページを改めることができます。

1. 18行目（表の下）にカーソルを移動します。
2. [挿入]タブの[ページ]グループの[ページ区切り]をクリックします。

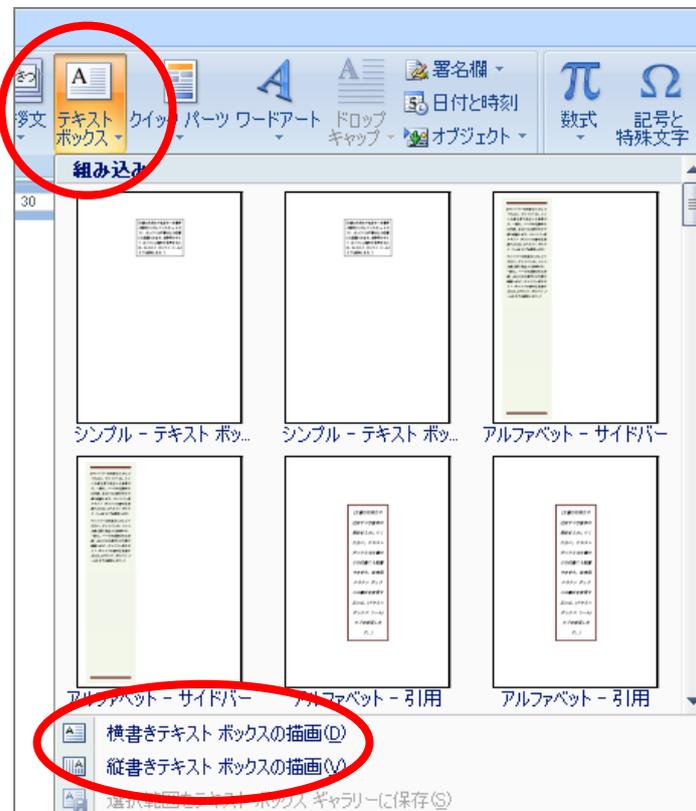


5-3 テキストボックス

テキストボックスとは通常文字列が入力できない任意の場所に、文字列を入力することができる機能です。テキストボックスには横書き用と縦書き用の2種類が用意されています。

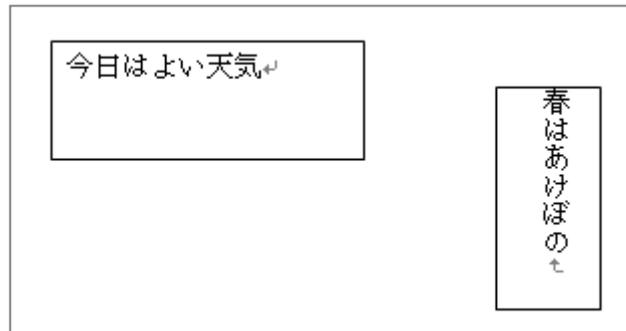
【 テキストボックスの作成 】

1. [挿入]タブの[テキスト]グループの[テキストボックス]をクリックします。
2. [横書きテキストボックスの描画]もしくは[縦書きテキストボックスの描画]をクリックします。



3. マウスポインタの形状が「+」に変わるので、左上から右下に向かってドラッグします。
4. 文字列を入力します。

下図のように、テキストボックスを使って文字を入力しましょう。



【 テキストボックスの移動・コピー・サイズ変更 】

移動

白矢印十字マークのマウスポインタを枠線にポイントしてドラッグします。

コピー

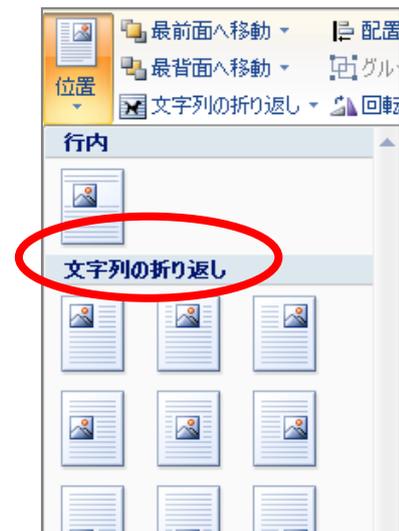
白矢印十字マークのマウスポインタを枠線にポイントして、[Ctrl]キーを押しながらドラッグします。

サイズ変更

枠線にマウスポインタをポイントしてドラッグします。

【 テキストボックスの書式設定 】

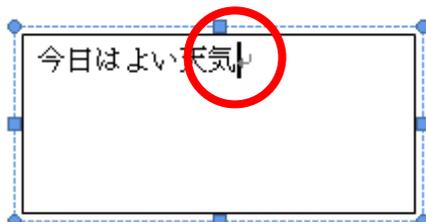
[テキストボックスツール]の[書式]タブから、各種の設定が行えます。



【 テキストボックスの枠線 】

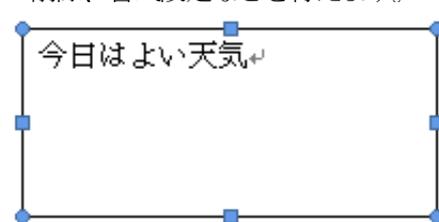
① 点線

文字列の入力・編集ができる状態で、カーソルが点滅しています。



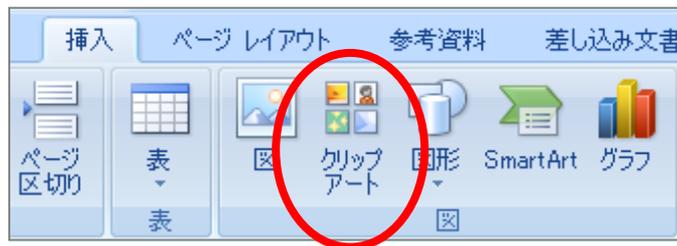
② 実線

枠線をクリックすると実線に変わり、移動・コピー・削除、書式設定などを行えます。

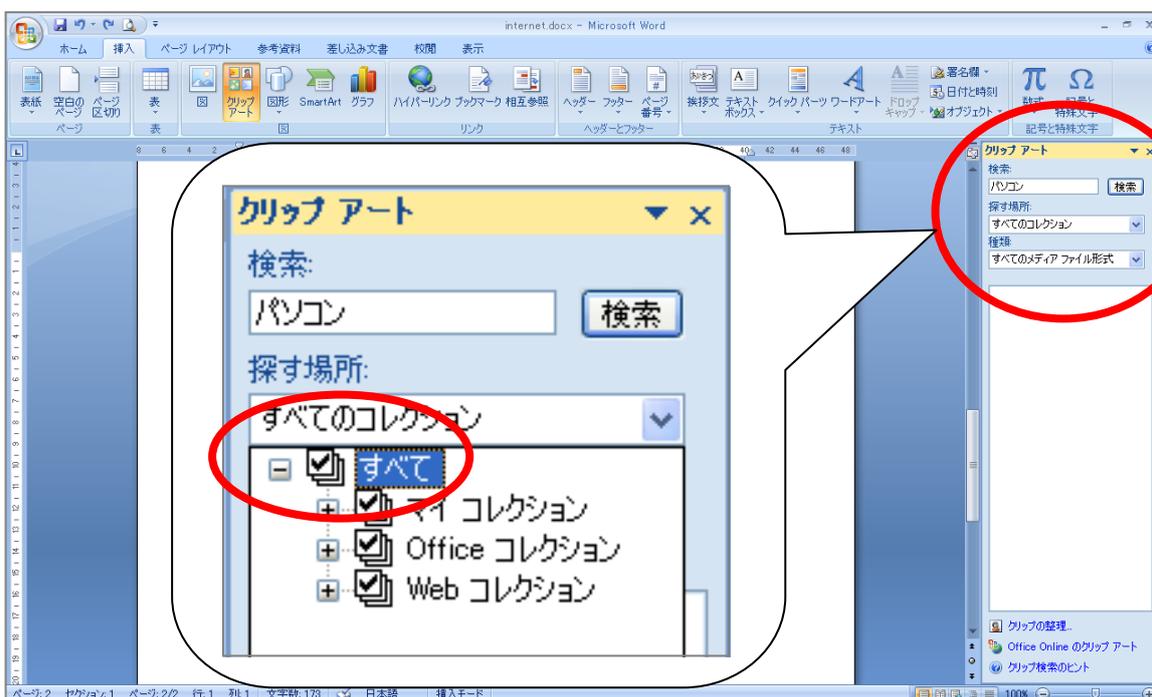


5-4 クリップアート

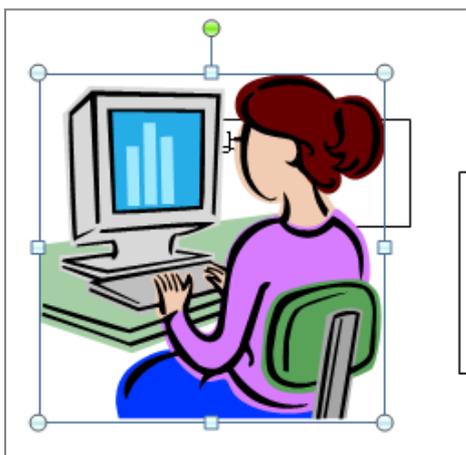
1. 挿入したいページにカーソルを表示します。
2. [挿入]タブの[図]グループの[クリップアート]をクリックします。



3. 表示された[クリップアート]作業ウィンドウの[検索]ボックスに「パソコン」と入力し[検索]をクリックします。



4. 検索結果から、挿入したいクリップアートをクリックします。
5. クリップアートが挿入され、枠線とサイズ変更ハンドルが表示されています。

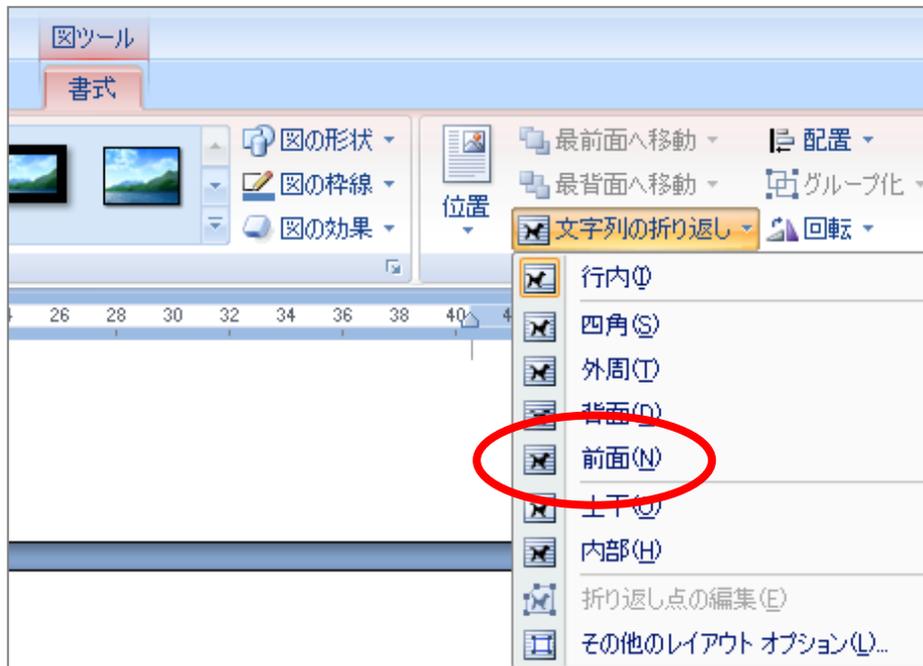


※ ハンドルをドラッグすると、図のサイズを変更することができます。

【 文字列の折り返し 】

クリップアートを、文字列や他の図形と配置が可能なように「文字列の折り返し」を「前面」にしましょう。

1. クリップアートを選択します。
2. [書式]タブの[配置]グループの[文字列の折り返し]をクリックします。
3. [前面]をクリックします。



【 完成例 】

下図を参考に配置をしましょう。



5-5 数式の入力

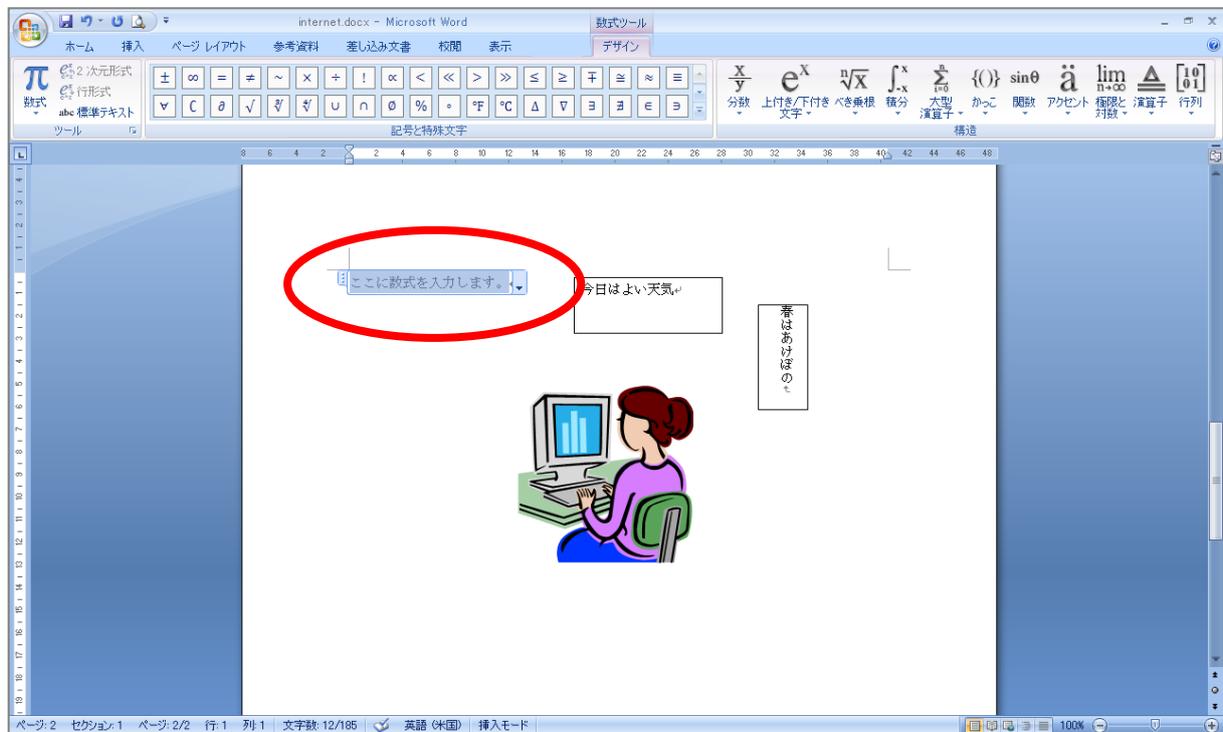
Word で数式を入力することができます。

$$\sqrt{\frac{1+\sqrt{3}}{4}} \pm 5$$

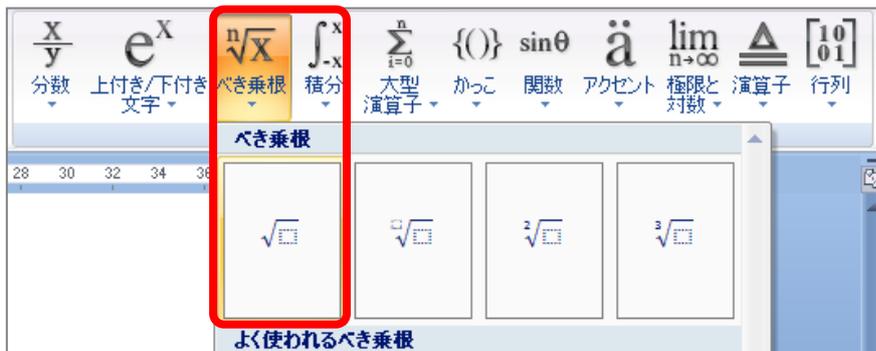
1. [挿入]タブの [記号と特殊文字]グループの[数式]をクリックします。



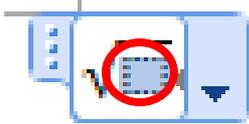
2. 画面に[数式]コンテンツコントロールボタンが表示されます。



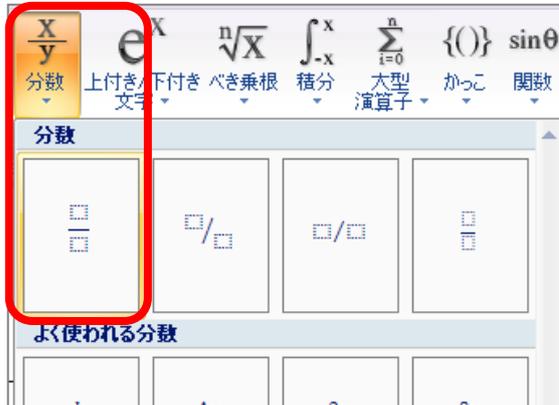
3. [構造]グループの [べき乗根]をクリックし、「√」を選択します。



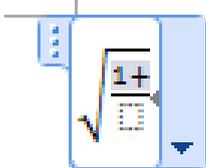
4. 「プレースホルダ」(点線の四角形) をクリックします。



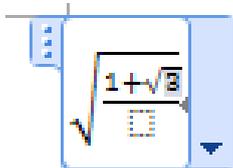
5. [構造]グループの[分数]をクリックし、[分数(縦)]を選択します。



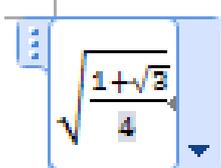
6. 分子に「1+」と入力します。



7. 分子の右側に「√」を挿入し、「3」と入力します。



8. 分母をクリックし「4」と入力します。



9. 数式の右端をクリックして [記号と特殊文字]グループの[基本数式パレット]から「±」を選択します。

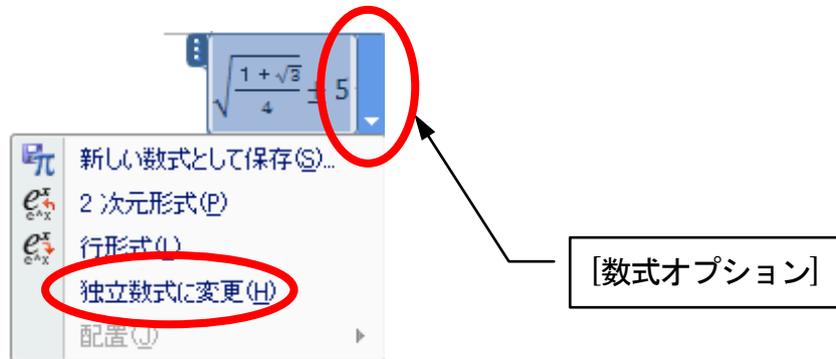


10. 「5」と入力し、数式の枠外をクリックします。

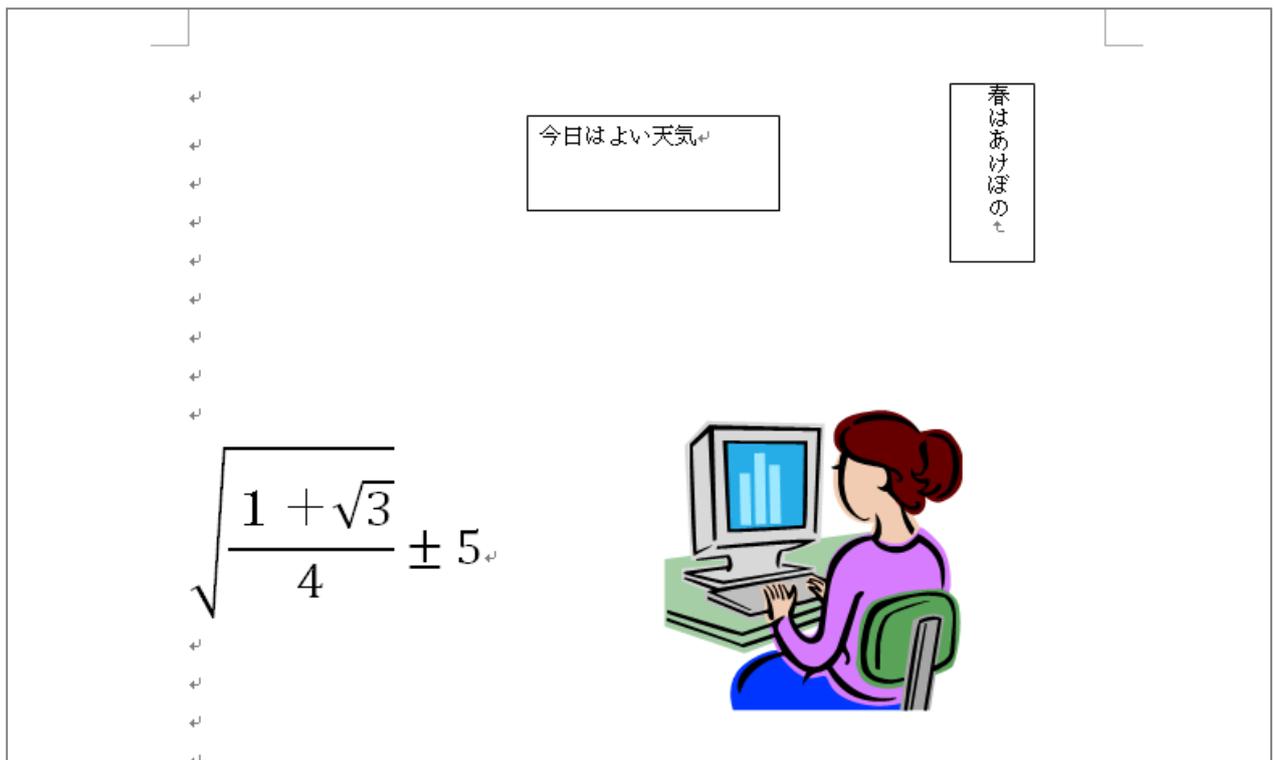
【数式の配置】

数式を移動できるようにしましょう。

1. [数式]の[数式オプション]をクリックします。
2. [独立数式に変更]を選択します。



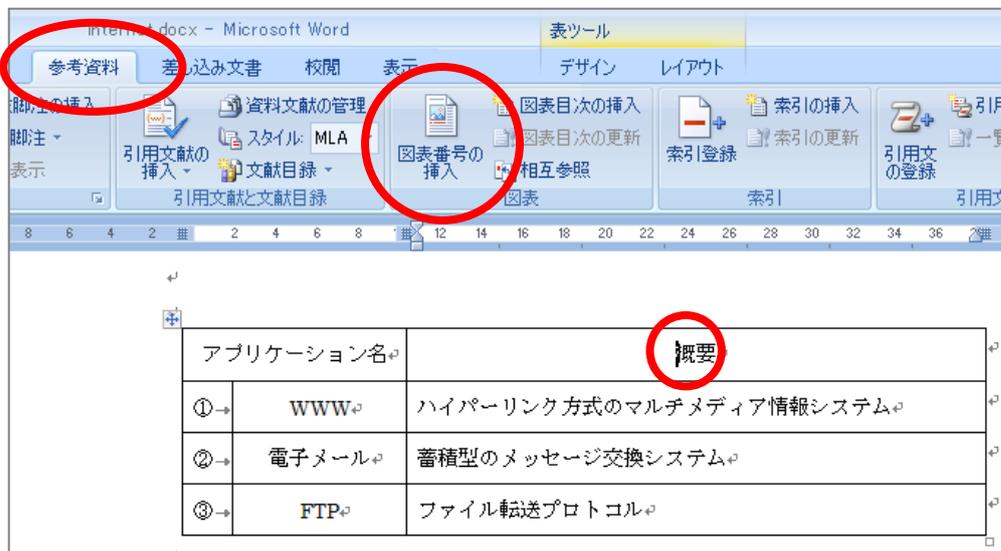
3. 下図を参考に、数式を整えましょう。

【完成例】

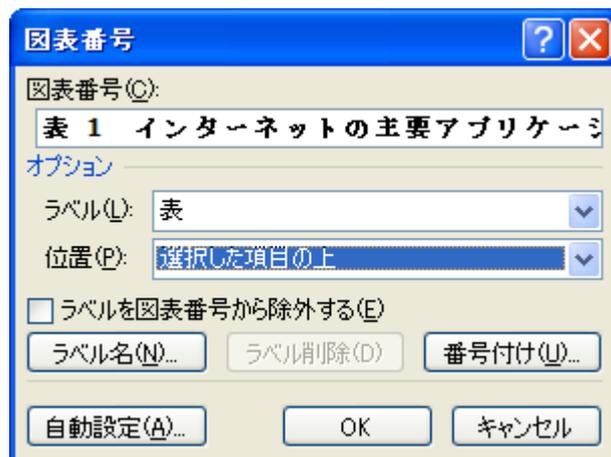
5-6 図表番号

1 ページの表の上に、図表番号「表1 インターネットの主要アプリケーション」を設定しましょう。

1. 表内にカーソルを移動します。
2. [参考資料]タブの[図表]グループの[図表番号の挿入]をクリックします。



3. 「表1」の続きに「インターネットの主要アプリケーション」と入力し[OK]をクリックします。



■ 練習問題

挿入された図表番号を下の図のように、フォントをMSゴシック、左インデント・1字に設定しましょう。また、図表番号と表の間を1行あけましょう。

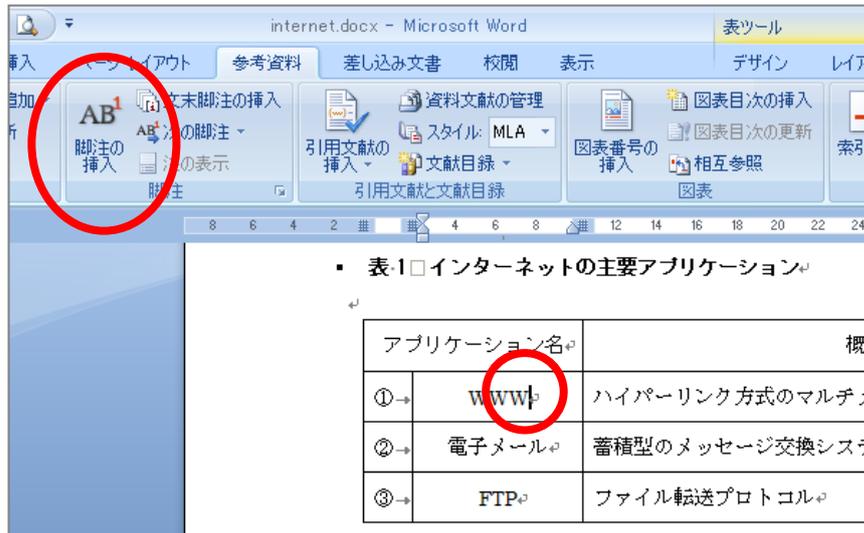
- ・ 表1 □ インターネットの主要アプリケーション □

アプリケーション名	概要
① → WWW	ハイパーリンク方式のマルチメディア情報システム
② → 電子メール	蓄積型のメッセージ交換システム
③ → FTP	ファイル転送プロトコル

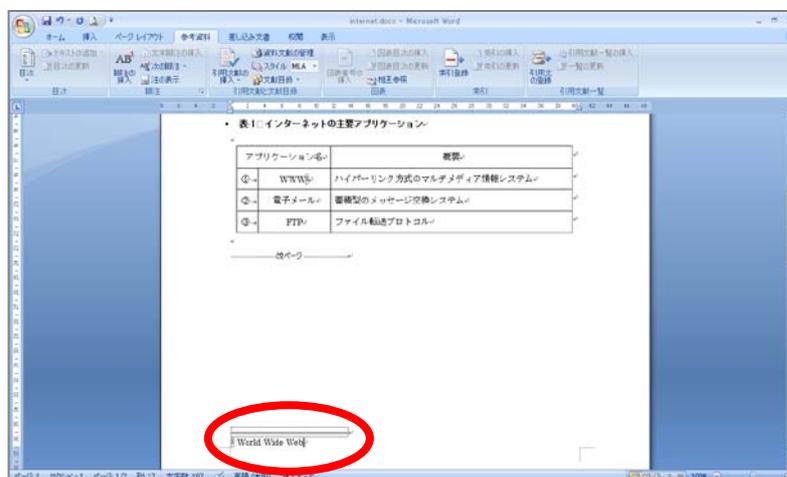
5-7 脚注の作成

文章の中で補足や説明、参考文献などを示す場合は、脚注を設定することができます。
表内の文字列「WWW」に「World Wide Web」という脚注を設定しましょう。

1. 脚注を設定する文字列の後ろにカーソルを移動します。
2. [参考資料]タブの[脚注]グループの[脚注の挿入]をクリックします。



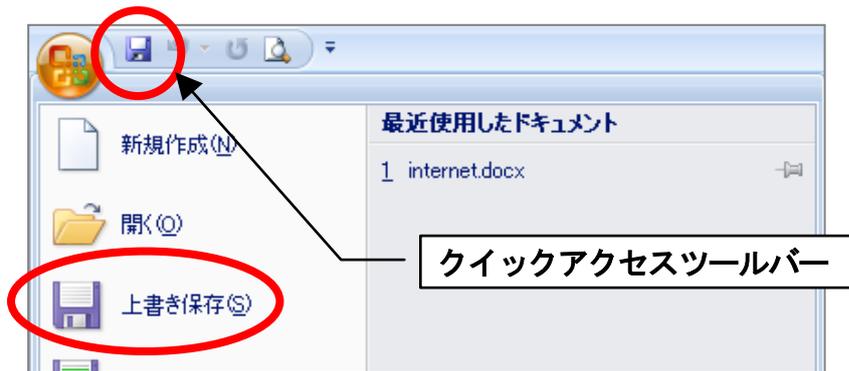
3. ページ下部に「1」と脚注番号が表示され、カーソルが移動します。
4. 「World Wide Web」と半角で入力します。



同様に、表内の文字列「FTP」に「File Transfer Protocol」という脚注を設定しましょう。

5-10 上書き保存・Webdisk へのアップロード

1. [クイックアクセスツールバー]内の、[上書き保存]をクリックします。



2. Webdisk(オンラインストレージ)の「基礎ゼミ」フォルダの中にアップロードします。

5-11 第5講課題

第4講課題で作成した「internet.docx」から次のような文書を作成し、「internet.docx」という名前で上書き保存せよ。

● 1 ページ目

インターネットについて

猛虎学園 情報クラス 〇〇〇〇学 岡本 太郎

インターネット (Internet) は地球規模のネットワーク接続網で、次のようなサービスがある。

- WWW サービス
- 電子メール
- ファイル転送

表1 インターネットの主要アプリケーション

アプリケーション名	概要
① WWW*	ハイパーリンク形式のマルチメディア情報システム
② 電子メール	双方向型のメッセージ交換システム
③ FTP†	ファイル転送プロトコル

* World Wide Web
† File Transfer Protocol

1 / 2

● 2 ページ目

今日はよい天気

春はあけぼの

$$\sqrt{\frac{1 + \sqrt{3}}{4}} \pm 5$$

インターネットの WWW で提供されるページは、WWW ブラウザと呼ばれるソフトウェアで表示することができる。
WWW で提供されるページでは、文字だけでなく図表や写真、動画や音声などの情報も扱われている。

2 / 2

【第5講・課題入力】

インターネットについて

経済学部 ○○クラス △△△番 同志社 太郎

インターネット (Internet) は地球規模のネットワーク通信網で、次のようなサービスがある。

- WWW サービス
- 電子メール
- ファイル転送

表1 インターネットの主要アプリケーション

アプリケーション名	概要
① WWW ¹	ハイパーリンク方式のマルチメディア情報システム
② 電子メール	蓄積型のメッセージ交換システム
③ FTP ²	ファイル転送プロトコル

¹ World Wide Web

² File Transfer Protocol

今日はよい天気↵

春はあけぼの↵

$$\sqrt{\frac{1 + \sqrt{3}}{4}} \pm 5 \leftarrow$$



インターネットの WWW で提供されるページは、WWW ブラウザと呼ばれるソフトウェア
で表示することができる。↵

WWW で提供されるページでは、文字だけでなく図表や写真、動画や音声などの情報も扱
われている。↵

5-12 第5講アドバンス課題

第4講アドバンス課題で作成した「pc.docx」から次のような文書し、上書き保存せよ。

● 1 ページ目

平成 21 年 5 月 20 日

マルチメディアの活用

□ 〇 学 部 △ △ 〇 学 校 × × × × 学 同 志 社 大 学

1. マルチメディアとは

マルチメディア (multi media) とは、文字・静止画・動画・音声などのデータをデジタル化して、コンピュータ上で統合的に扱うことである。通常はそれらをまとめたものである。

表 1 マルチメディアデータの属性

データの属性	特 徴
文字	通常、キーボードなどの入力装置から入力されるもの
静止画	写真やイラストなどのように解像度の高いもの
	ビデオカメラで撮影したものなど解像度の低いもの。静止画が連続してすばやく繰り返されることで、動いているように見えるもの
音声	人間が発する音のうち、意味の伝達に役立つもの

※ パソコンにデータを入力したり命令を与えたりする装置。キーボード・マウスのほかタブレット・イメージスキャナ・マイクソフトなどがあ

1

● 2 ページ目

2. マルチメディアの活用例

研究レポートや調査結果の作成、取り扱った発表のまとめなどに活用することができます。また保管用のデータ処理や発表用資料の作成など、さまざまな面での活用が可能です。(図 1)

図 1 マルチメディアの組み合わせ例

調査結果をまとめる

2

【第5講・アドバンス課題入力】

作成日：平成 21 年 3 月 20 日

マルチメディアの活用

〇〇学部 △△クラス ××××番 同志社 太郎

1. マルチメディアとは

マルチメディア (multi media) とは、文字・静止画・動画・音声などのデータをデジタル化して、コンピュータ上で統合的に扱うことである。次表はそれらをまとめたものである。

表 1 マルチメディアデータの概要

データの種類		概要
文字		通常、キーボードなどの入力装置 ¹ から入力されるもの
映像	静止画	写真やイラストなどのように動かない画像
	動画	ビデオカメラで撮影したものなど動きのある画像。静止画が連続してすばやく切り替わることで、動いているように見えるもの
音声		人間が発する音のうち、意味の伝達に使われるもの

¹ パソコンにデータを入力したり命令を与えたりする装置。キーボード・マウスのほかタブレット・イメージスキャナ・マイクロフォンなどがある

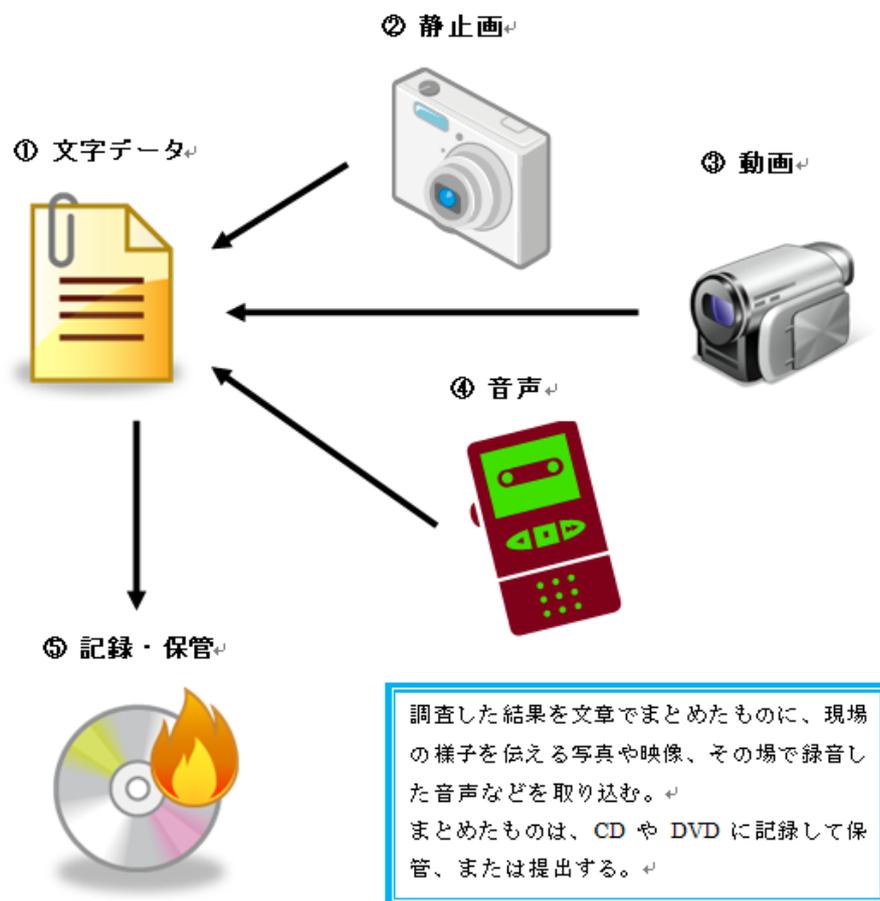
2. マルチメディアの利用例

研究レポートや調査結果の作成、取り続けた記録のまとめなどに利用することができます。また保管用のデータ処理や発表用資料の作成など、さまざまな面での利用が可能です。

(図1)

図1 マルチメディアの組み合わせ例

調査結果をまとめる



< 参 考 >

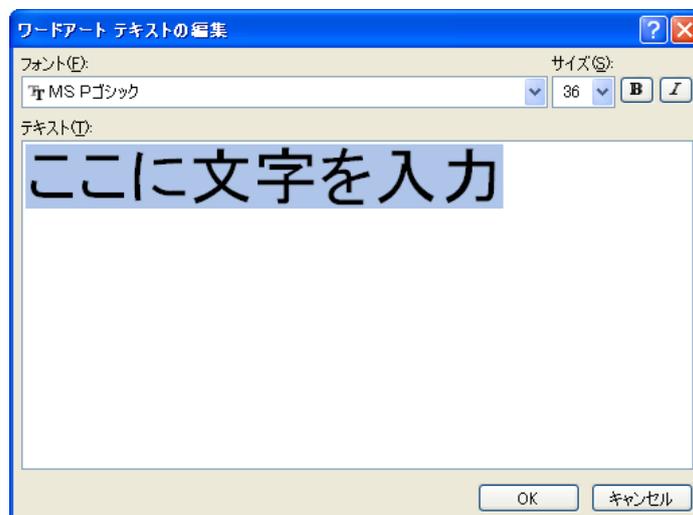
◆ ワードアート

あらかじめ用意されたスタイルや形状を利用して、デザイン的な文字を作成することができます。

1. [挿入]タブ - [テキスト]グループ - [ワードアート]から、スタイルを選択します。



2. [ワードアートテキストの編集]ダイアログボックスに、文字を入力します。

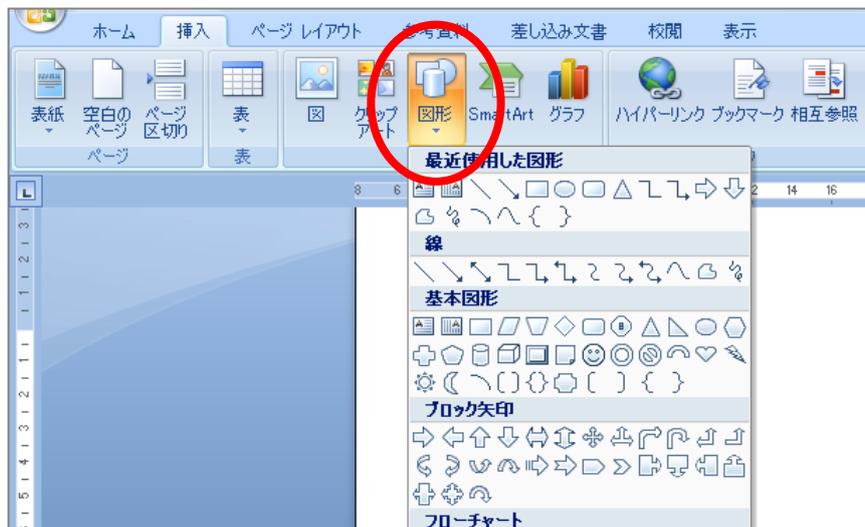


3. ワードアートが表示されるので、位置やサイズを調整します。[書式]タブから、編集を行います。

調査結果をまとめる

◆ 図形

1. [挿入]タブの - [図]グループ - [図形]をクリックします。
2. 表示された一覧から図形を選択し、描画します。

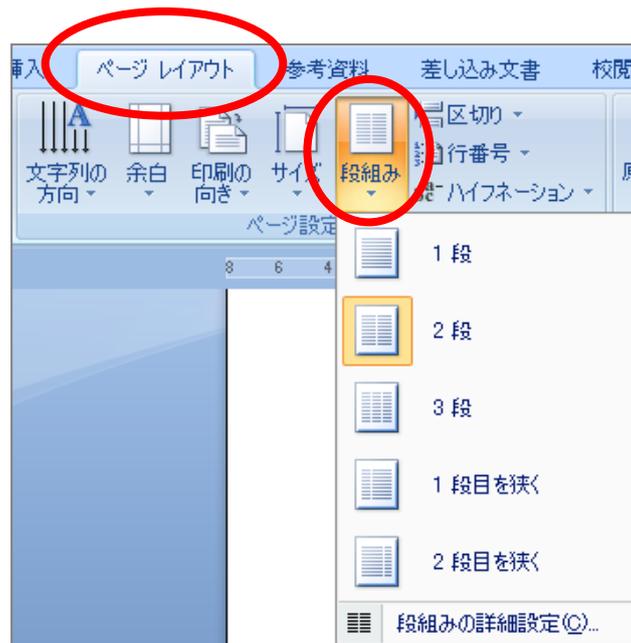


3. [書式]タブから、編集を行います。

◆ 段組みの設定

長文を入力した際、1行の長さを短くして読みやすくなるように複数の段に分けて構成することを段組みといいます。

1. 段組みにする文章部分を範囲選択します。
2. [ページレイアウト]タブ - [ページ設定]グループ - [段組み]をクリックします。
3. 段数を選択します。



※ 段の幅や間隔を設定する場合は、[段組みの詳細設定]をクリックします。

